

臨床研究等の情報公開

研究課題名	<p>オールジャパン全国調査による難治性中耳炎（OMAAV および好酸球性中耳炎）の実態と治療成績の検討</p> <p>Japanese EOM-OMAAV Cohort Study (JEOC)</p>
研究機関	<p>研究代表者：富山大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 教授 森田由香 他</p> <p>既存試料・情報の提供のみを行う機関：青森市民病院 耳鼻いんこう科</p>
研究内容	<p>【研究の目的・方法】</p> <p>ANCA 関連血管炎性中耳炎と好酸球性中耳炎は比較的新しい疾患概念であり、難治性の中耳炎として知られています。本研究では全国から両疾患の患者様の症状や検査、治療に関するデータを収集し、調査します。これによって、適切な診療指針の策定や患者の QOL 向上に貢献することが期待されます。</p> <p>【研究資金、利益相反の状況】</p> <p>本研究の実施には、富山大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座の研究費を使用します。また、本研究に関連する企業等は存在しないため、申告すべき利益相反はありません。</p> <p>【個人情報の取扱い】</p> <p>本研究では研究対象者の診療録情報を個人が特定できないように加工した後に、セキュリティが担保された電子登録システムを介して研究代表機関である富山大学へ提供されます。収集された情報は、セキュリティ管理に十分配慮した環境で保管されます。</p> <p>【研究結果の公表の方法】</p> <p>本研究の成果は、関連学会や医学雑誌において発表することにより国内外に公表されます。</p>
実施期間	<p>研究機関の長による研究実施許可日から 2028 年 12 月 31 日まで行う予定です。</p>
対象者	<p>2015 年 1 月 1 日以降に通院または入院した ANCA 関連血管炎性中耳炎の患者様と 2011 年 1 月 1 日以降に通院または入院した好酸球性中耳炎の患者様が研究の対象となります。</p>
実施方法	<p>全国の共同研究機関および研究協力機関から、個人が特定できないよう加工を施した下記のような診療録情報を、オンライン上の電子登録システムを介してデータ登録を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療録情報（年齢、性別、診断名、症状、既往歴、合併症、発症年齢、耳内所見、重症度スコア、治療内容） ・検査データ（聴力検査、画像検査、血液検査、組織・細胞診検査、細菌検査）
参加撤回の自由	<p>この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、今後の診療で不利益な対応を受けることは</p>

	<p>ありません。</p> <p>本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者様もしくは患者様の代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。</p> <p>いったん参加に同意した場合でも、いつでも不利益を受けることなく同意を撤回することができます。その場合、調査資料は廃棄され、それ以降は診療情報が研究のために用いられることもありません。</p> <p>ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や調査資料が完全に匿名化されて個人が特定できない場合などには、調査資料を廃棄できないこともあります。</p>
問合せ先	<p>青森市民病院 耳鼻いんこう科 佐々木亮</p> <p>電話番号：017-734-2171</p> <p>E-mail：sasaki_akira@aomori-city-hospital.jp</p>